

原町成年寮地域生活援助センター
生活介護事業所 アンジュ
平成 23 年度

事業計画

1. 運営理念

- ・利用者の人権と自己決定を尊重した支援を行います。
- ・利用者の個性と自主性、主体性を大切に支援を行います。

2. 今年度の運営

今年度3年目に入り定員もほぼ満たす状態となったが、利用者の多様化と高齢化に伴いこれまでと違った環境づくりを行っていく。

利用者の高齢化や疾患による身体の衰えは、個人差はあるが変化も大きく介助から介護へと移行しつつある。活動時及び緊急時の利用者の安全の確保と、利用者ここに対応するため、軽・重度利用者の活動場所を分け職員体制を整えり症者支援に取り組む。

今年度6月から立石図書館内エコライフプラザでの、リサイクル・喫茶事業が始まる。区民の方から提供されたリサイクル品の展示、販売や喫茶コーナーでの販売など先の見えない状況ではあるが、モモズレシピを含め働く場所を増やすことで利用者にとって地域交流と社会参加の場を広げ、さらに社会に貢献していく活動の場としていく。

また、利用者から「仕事がしたい」という声が上がっている。働くことに誇りを持ち続けている利用者の声に応えた支援を行い、自信とやりがい、生きがいに繋がる運営を目指していく。

3. 活動

(1) 機能訓練

機能訓練が必要な利用者の心身の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の維持とその減退を防止するための簡単な訓練を実施する。

(2) 運動プログラム

健康・体力の維持を図るため、徒歩によるタオル配達やウォーキングを行い、午後の活動の初めに体操を行う。また、リフレッシュを目的に、近隣の公園まで小グループを編成し、季節の花観賞や公園を散策する。

- ・体を動かすレクリエーションを勤労福祉会館の部屋を利用し行う。
- ・活動日 第4木曜日午前

(3) 創作活動

- ・クッキング:基本は全員参加で、季節に合わせた簡単なお菓子作りを行う。
活動日 第2木曜日の午前・午後
- ・手芸・工作:希望利用者のみで行い、作りたいものを取り入れながら活動の提供をする。
活動日 毎週火曜日 人数が多いときは、グループを編成して行う。

(4) 音楽活動

講師による歌・楽器演奏・身体表現を中心に、利用者の自己表現の幅を広げ引き出していく。

・活動日 第1・3木曜日午後(年24回)

・活動場所 勤労福祉会館

(5) 個別プログラム外出

利用者の希望を取り入れながら、利用者に経験してもらいたい事を企画。個別または小グループを編成し外出を実施する。

(6) 生産活動

① 作業を通じた社会参加

多くの利用者が軽作業を希望している。利用者の主体的な作業参加の中で、社会参加ならびに集団活動による満足感を得られるような支援を展開する。

② 自主性、主体性の尊重

作業については、利用者の能力に応じた作業を提供することを基本とする。

その中で、希望があればより難しい作業にも参加する機会を設けるとともに、本人に適した方法を模索していく。

③ 安定した作業量の確保

(株)東栄社と(株)ピースワークの2社からの請負作業を基本とする。

利用者数が増加していることもあり、新規の請負元の開拓も視野に入れながら年間を通じた作業量の安定確保に努める。

・東栄社(学習教材の袋詰め)

・ピースワーク(映画・コンサートグッズ、キャラクター商品の袋詰め等)

④ その他販売

就労移行からレンタルタオルの販売活動

4. 立石図書館内エコライフプラザでの販売活動

業務内容

立石図書館内エコライフプラザで区民から提供された衣類、日用品等の受入、展示、販売と図書館及びエコライフプラザ利用される方に対し、飲み物及び軽食の提供を行う。

(1) 日曜不用品販売コーナー「ゆず屋」

・営業時間 9:00~18:00

・定休日 毎週木曜日、12月31日~1月3日

① 活動内容

開店準備、注文受け、注文準備 運び、食器片付け洗浄、清掃等。

2名配置の後退で行う。

② 活動時間

<利用者>

・午前-9:00~12:00 午後-13:00~16:00

・土日祝祭日は通所できる利用者に1日参加してもらい平日に休んでもらう。

<職員>

・職員体制は、1名配置。勤務時間は日勤と遅番体制をとる。

・勤務時間 日勤-8:45~17:15

遅番-10:00~18:30

・土日祝祭日は常勤職員が出勤。

5. モモズレシピ（従たる事業所）

目標

ハンバーガーショップとして地域に定着しつつあるので、メニューの見直しを行い宣伝や定期的イベントを企画し顧客増を目指していく。

利用者がそれぞれ分担されている作業に責任を持ち、技術の向上や苦手分野を少しでもなくすことができるように支援し、各自がスムーズに担当作業を行えるようにする。

また、今年度もお祭り・地域イベントにも積極的に参加し、利用者の社会参加と地域交流の場としていく。

① 営業日及び時間

・月曜日 ~ 金曜日 10:00 ~ 18:00

・定休日 土曜日・日曜日・祝日

② 販売方法

・店内販売

・ホームデリバリー

③ 食品衛生及び食中毒の予防

・パティ用挽肉、野菜等の保存については、毎日チェックを行い長期の保存はせず廃棄する。

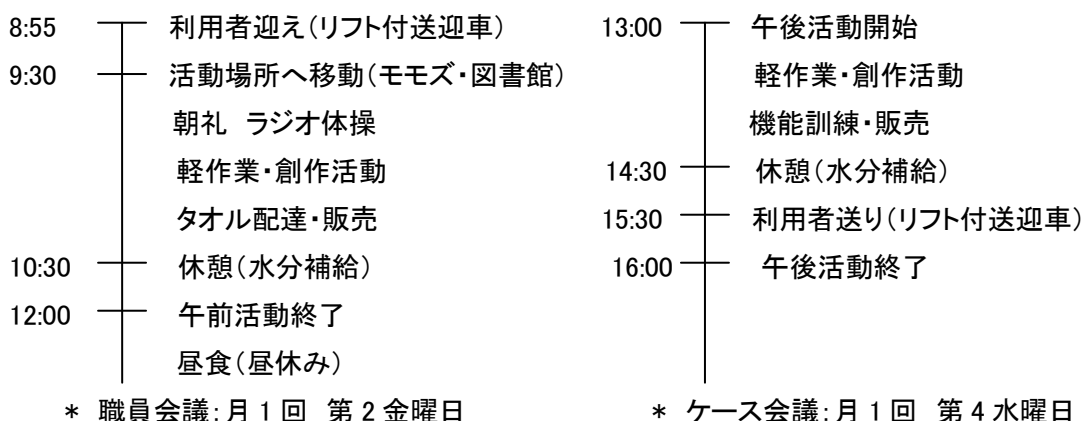
・厨房内は清潔にし、製造過程では使い捨て手袋・マスクを使用する。

・手洗い、アルコールスプレーは常時行う。

・週に一度、まな板等の熱湯消毒を行う。

・細菌（検便）検査は毎月行う。

6. 全体の流れ



7. 健康管理

疾患を持つ利用者、気温や体調面に配慮が必要な利用者もいるため、日常の観察のほかに家族、ケアホーム職員との連絡を密にし、健康状態の把握に努め、早期発見・早期治療につながるようにする。また、日々の手洗い・うがいの励行を促し感染予防に努める。

- ・毎月月末に血圧・体重測定を実施する。
- ・定期健康診断 9月

8. 利用者との懇談会

利用者からの意見・要望を聞く機会を設け、活動へ反映していく。

懇談会: 4月・9月・1月

9. 研修

必要な研修に職員を派遣する。

外部研修

- ・日本ダウン症協会全国大会 7月
- ・ダウン症成人期セミナー 年数回
- ・全国知的障害者関係施設長会議 7月
- ・てんかんセミナー 8月
- ・全国知的障害関係施設職員研究大会 9月
- ・日本自閉症スペクトラム学会研究大会 9月
- ・全国日中活動支援部会職員研修会 11月

内部研修

- ・自閉症の特性を生かした支援のしかた 5月
- ・介護技術(食事・歩行・排泄の援助法)と疾患について 8月

10. 安全管理

非常時に備え、被害防止のために万全を期する。

- ① 非常災害発生を想定して、定期的に防災・避難訓練を実施する
- ② 職員対象に研修実施(本書防災館)

2011

原町成年寮地域生活援助センター

就労移行支援事業所 事業計画

事業目的

障害者が企業で安心して働くことができるサービスの提供と環境づくりを行う。そのために、障害者への職業準備訓練と企業内での雇用支援を実施する。

1. 運営方針

- ① 利用者の人権と自己決定を尊重した支援を行う。
- ② 利用者の適正、個性を大切にし、生きがいを持って働くことができるように支援する。
- ③ 企業が安心して障害者雇用を進められるよう、企業内での利用者支援、企業への雇用ノウハウの提供を行う。

2. 事業目標

利用者がここの障害特性や適性に合った企業に就職し、安心して働くことができるようにするため、事業所内での訓練はもとより、外部の支援機関や企業等とも連携、情報交換を行い、一人一人の利用者に円滑な支援を提供できるように体制作りを行う。

- ① 利用者のニーズや障害特性に応じた支援の提供
 - I. 知的障害に限らず、発達障害、精神障害等の支援ニーズの動向を把握するために積極的に情報収集や研修会、学習会への参加を行い、より良い支援を行うことができるよう日常業務への反映を図る。
- ② 求人情報の収集と情報提供
 - I. 利用者に対して定期的に求人情報の提供ができるよう、職場開拓を行う。
 - II. アセスメントの内容に応じて、利用者の適性に合った求人情報の提供ができるよう努める。
 - III. 企業と連携し利用者の状態に合わせた円滑な一般就労への移行を行うことができるように努める。
- ③ 連携の強化
 - I. 利用者を中心とした支援を行うことができるよう、必要に応じて外部機関との連携を積極的に行う。
 - II. 法人内のジョブコーチ、グループホーム担当と定期的に情報交換を行い、円滑な支援の提供に努める。

3. 事業内容

- ① 事業所内支援
 - I. 作業訓練

事業所内での作業訓練を通して就労意欲や意識の向上、道具や器具の使い方の技術向上を図るとともに、利用者の適性や障害特性の把握を行う。

1. 清掃作業: 地域生活援助センターの2~4Fのフロアー、トイレ、外階段の清掃業務
2. レンタルタオル: 手拭きタオル、台ふきん食器用ふきんを洗濯、パッキングし、グループホームにレンタル

II. 社会適応訓練(SST、ビジネスマナー)

就職に向けての模擬面接や、社会性向上のための職場のマナー、言葉遣い、身だしなみ等の指導・訓練を、必要に応じて個別あるいは集団で行うことで、就職した際の職場適応力を高める。

② 事業所外支援(施設外支援)

I. 職場実習

実際に企業内で作業尾を行うことにより、利用者の職場環境への適応状況の把握と適応するための訓練を実施。

II. ジョブコーチ支援

法人内のジョブコーチ支援事業を利用しない場合は、独自にジョブコーチ支援を実施。利用者への作業遂行援助、企業への雇用ノウハウの提供を行う。